

# SDGs宣言書

2022年9月26日



## 行政書士秋桜法務事務所 藤原 雅和

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会・経済	多様な人材活用	性別、国籍、年齢、人種、出身、宗教などによる差別の禁止を目的に、多様な人材が活躍できる環境の整備に努めます。	① (1)社内教育を通じた周知 (2)外国人労働者への適切な処遇や労働環境の整備	ジェンダー平等を実現しよう	人や国の不平等をなくそう
			② (1)3か月に1回の実施を継続 (2)海外での交流会を年2回実施	働きがいも経済成長も	
環境・経済	移動・輸送における環境配慮の推進	社有車、従業員の移動、製品の輸送などにおいて、より環境に配慮した手段を選択します。	① (1)ハイブリッドカー・電気自動車・燃料電池車(FCV)の導入 (2)リモート会議の推進による、出張・営業訪問に伴うCO2排出量の削減	エネルギーをみんなにそしてクリーンに	
			② (1)100%を維持 (2)2024年までに、出張・営業訪問に伴うCO2排出量40%削減	気候変動に具体的な対策を	
社会・経済	SDGsの取組みの表明	会社としてSDGsに取組むことを決め、その社会的な意義や自社にとっての目的を従業員に伝え、社会へ貢献します。	① (1)SDGs推進施策・目標の設定、モニタリングの実施 (2)SDGsの取組みの情報開示	働きがいも経済成長も	
			② (1)年2回のモニタリング実施 (2)2022年度中にHPにて情報開示	パートナリシップで目標を達成しよう	
経済	DXの推進	ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により働き方改革や業務の効率化、ビジネスモデルの変革に取組みます。	① (1)書類・伝票等の電子化に伴う情報管理の向上 (2)AIやPRAの業務への導入・活用	働きがいも経済成長も	
			② (1)2024年度までに80%電子化 (2)2028年度までに導入	産業と技術革新の基盤をつくろう	



### SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。